レコード番号	地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	担当課	回答等の要旨
1634	西古泉	2026/9/6	02道路・交通・建物	水路転落防止	想い通りの高架の下を通って、学校へ向けて北進する通学路は、水路に転落することがあるので、安全柵を設置してほしい。そこだけ反対側に横断してもらって、歩いてもらうのも危険である。自転車の転落事故もある。	学校教育課 危機管理課	御指摘の箇所については、通学路の危険箇所として各関係機関とも安全対策について協議していますが、暗渠化や転落防止柵は営農（水路の管理）や道路管理に支障があるため難しい状況となっております。 このような状況ではございますが、安全に通学できるよう、各小中学校において児童生徒に対する通学指導をより一層行ってまいりますので、御理解と御協力をお願いいたします。
1635	西古泉	2026/9/6	08農業	環境保全会への交付金	町道の側面にある水路の補修について、環境保全会への交付金ではできないといわれた。令和７年度から水路補修の大きな要望はしているが、その前に部分補修できないかという考えである。町のルール改正があればできるようになるのか。	産業課	御質問の水路につきましては、町道の一部に含まれているものと推測されます。 多面的機能支払交付金を活用した工事につきましては、国の制度要件により、部分補修であっても町道を対象とすることが認められていません。 そのため、町の判断やルール改正によってこの交付金を活用できるようにすることは、制度上不可能となっております。 すぐに部分的な補修ができず、御期待に沿えず心苦しい限りですが、現在の対応策といたしましては、大字において実施していただくか、予定されている今後の土木要望により対応していただく方法を御検討いただけますと幸いです。
1636	西古泉	2026/9/6	02道路・交通・建物	信号機について	国道56号線から想い通りに入る右折信号が短い。 また、エミフルから左折で国道56号線に出た場合、すぐ先に信号があるが、必ず赤である。	危機管理課	御指摘の交差点につきましては、１つ目は、国道56号線と想い通り（町道筒井徳丸線）が交わる箇所であり、２つ目は、大型商業施設内の町道西143号線と国道56号が交わる箇所で、買い物や運送等で交通量のある交差点であるため、交通の円滑化が重要であると認識しております。 信号機の設定など交通規制に関する権限は、愛媛県公安委員会(所管:伊予警察署)にあることから、伊予警察署に確認しましたところ、「信号機の設定変更に関しましては、交通量等や周辺の交通安全施設も含めて調整が必要なため、該当箇所のみを対応することは難しい」と回答を得ております。 今後も、現場の状況や住民の皆さまからの御意見を踏まえ、警察と情報共有を行いながら、信号機の設定を含めた安全対策の必要性について引き続き協議してまいります。 何とぞ御理解いただきますようお願いいたします。
1637	西古泉	2026/9/6	02道路・交通・建物	義農公園雨水貯留施設について	義農公園雨水貯留施設は、完成すれば、松前町の洪水がどれくらい解消するか。 また、いつ完成するか。	まちづくり課	筒井地区の浸水対策については、これまで水路の改修を進めており、現在は完了しています。水路改修に次ぐ工事として、義農公園に貯留容量約10,000㎥の雨水貯留施設を整備しています。 この施設は、大雨と満潮が重なり、雨水を海へ排水できない時間帯に一時的に雨水を貯留するもので、水路改修と合わせて、これまで浸水していた区域の浸水面積を約半分に減らすとともに、浸水が残る箇所についても、浸水水位を20cm未満に軽減できる見込みです。 雨水貯留施設は今年度末の完成を予定しており、雨水貯留施設完成後は、義農公園の再整備に取り掛かる予定です。

レコード番号	地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	担当課	回答等の要旨
1638	西古泉	2026/9/6	13その他	松前公園グランド	松前公園グランドや遊具、グランド周りの散歩コースとか変更する構想はあるか。	社会教育課	今のところ、松前公園グランドや遊具、グランド周辺の散歩コースについて、具体的な変更構想はありません。 松前公園は、エミフルMASAKIにも近い町の中心部にありますが、昼間はグランドが利用されていないこともあります。 仮に現在のグランドの仕様やあり方を見直す場合は、現在利用している方々の活動場所の確保などの課題もあります。松前公園やグランドをこれからどうしていくかについては、芝生広場やオープンスペースとするなど、現在とは違う活用方法も含め、今後様々な方の御意見を伺ってみたいと考えています。 他県では、民間事業者のアイデアやノウハウを活用して公園を整備・管理する「公募設置管理制度（Park-PFI）」などの手法を取り入れている事例もあります。こうした他自治体での事例も参考にしながら、よりよい公園のあり方を考えていきたいと思います。
1639	西古泉	2026/9/6	02道路・交通・建物	団地入口の道路舗装	団地入口の道路舗装をしてもらったが、段差が1ｃｍほどある。自転車で走行中も少し危ない。	上下水道課	御指摘いただきました舗装面につきまして、段差が生じている状況を確認いたしました。 当該箇所については、この令和８年10月、舗装工事を予定しており、その工事に合わせて段差の解消を行う予定です。 工事完了までの間、御不便をおかけしますが、御理解くださいますようお願いいたします。
1640	西古泉	2026/9/6	02道路・交通・建物	恋泉通りの照明	恋泉通りの歩道に棒の形状をした照明がいくつもあるが、車で運転していると光が目に入ってきて見えずらい。 特に自転車が走っていて、同じ方向にいると見えにくい。 今から撤去は難しいと思うので、他の場所には同じものを作らないよう配慮してほしい。	まちづくり課	恋泉通りの照明につきまして、現地で夜間の見え方を確認いたしました。 現時点では、交通ルールを守って運転していただく限りにおいては、安全に通行できるものと考えていることから、直ちに改修や撤去を行う予定はありません。 一方で、今回いただいた御意見については、皆さまが日々安心して移動されるために重要な観点であると受け止めております。今後、照明器具の更新が必要となる際に、より安全で見やすい照明となるよう検討してまいります。 また、今後、他の場所に道路照明等を整備する際にも、今回の御意見を参考に、運転者や歩行者等の見え方により配慮してまいります。
1641	西古泉	2026/9/6	13その他	ふるさと納税返礼品	返礼品は県産品しゃないとダメなのか。	財政課	返礼品は、原則として町内でつくられたものに限られます。 例外として、農協などで集める過程で、町内産のお米に他市町のお米がどうしても混ざってしまう場合がありますが、こうしたケースは、流通構造上やむを得ないものとして、返礼品として取り扱うことが認められています。 町としても、おいしい町内産のお米などをぜひ返礼品にしたいと考えていますが、まとまった量を安定して確保するのが難しいのが現状です。 よい品や方法などが御提案がありましたら、ぜひお気軽にお聞かせください。
1642	西古泉	2026/9/6	05子育て	少子化対策	少子化の問題として、出会いの場を行政でも作っていく必要があるのではないか。	子育て支援課	本町では、松山圏域の６市町合同で婚活イベントを開催しています。 松前町内のみならずより広い範囲で、若い人たちが集まれるような、楽しい出会いの場になるよう企画しています。 開催の周知については、広報紙、町HPおよび公式ラインなどにおいて実施しています。 これからも、皆さんが集まれる出会いの場をお届けできるよう、関係市町とともに力を合わせて取り組んでまいります。

レコード番号	地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	担当課	回答等の要旨
1643	西古泉	2026/9/6	02道路・交通・建物	渋滞対策	朝と土日の国道56号線の橋の付近は渋滞がひどい。	まちづくり課	国道56号の重信川に架かる橋付近については、朝の通勤時間帯のほか、土日祝日には商業施設への交通が集中することなどにより、渋滞が発生していることは町としても認識しています。 この箇所は、国土交通省や愛媛県などで構成する愛媛県渋滞対策協議会において、渋滞対策が必要な箇所として位置付けられています。 町としても、地域の実情を踏まえた渋滞対策が進められるよう、同協議会の場を通じて、国土交通省などの関係機関に対して対策を求めてまいります。
1644	西古泉	2026/9/6	02道路・交通・建物	ひまわりバスのルート	ひまわりバスの稼働率が悪いと思うが、そこに予算を使いすぎではないか。 また、砥部分校に通う場合など、一度松山市駅に出てから、砥部に行く必要がある。バスを流動的につかえないか。	財政課	貴重な御意見をありがとうございます。 ひまわりバスの稼働率について、車両自体は年始（1/1-1/3）を除いて、100%に近い日数稼働しております。 令和８年４月～８月の期間の運航実績を振り返りますと、１便あたりの平均乗車人数は約10人となっています。 バスの着座可能な席数が12であることから、80%を超える座席が埋まっている状況です。（なお、ひまわりバスは立席を合わせると、運転席を除いて最大26名まで乗車可能です。） また、将来的には近隣市町と連携して広域化を図る余地はあると思いますが、まずはひまわりバスの再編を進め、より利用しやすい体制を整えてまいります。 具体的には、これまでひまわりバスのルートが主要幹線道路に限られていたため、ルートの見直しと、車両のサイズ・台数を見直しする予定です。予算についても、ひまわりバスの広告収入などを得て、財源の工夫を図りながら、皆さまの近くまでバスが走れるよう、きめ細やかな運航を目指してまいります。
1645	西古泉	2026/9/6	01防災	個別避難計画	個別避難計画を作成してもらう際に、どういう風に作るとよいというふうなノウハウがないため、なかなか作成がすすまない。	福祉課	防災において「顔の見える関係」を築くことは非常に重要であり、単に計画を完成させることだけを目的とせず、いざというときに役立つ、実効性のある個別避難計画を作ることが何より大切です。効率的に作成を進めることが難しい面もあるかと思いますが、地域防災力の向上は行政の力だけでは成し得ないため、ぜひ皆様の御協力をお願い申し上げます。 個別避難計画に記載すべき項目については、特に専門的で難易度の高いものはないと考えており、作成に当たって最も重要かつ悩ましい点は「避難支援等実施者の確保」かと思います。避難支援等実施者の選定につきましては、避難行動要支援者御本人の御希望を可能な限り尊重していただきつつ、実際の避難支援を確実に行うためにも、なるべくお近くにお住まいの方をお選びいただけますようお願いいたします。 作成に当たりご不明な点やご相談がございましたら、福祉課までお問い合わせください。